



多様な働き方と生産性向上の実現へ セキュアな仮想デスクトップ環境を整備

導入実績が豊富なNSSOLの「M³DaaS」を採用

背景

人材ビジネスが急成長するなか、社外で働くグループ社員のため社内環境へのアクセス基盤を整備する狙いがあった。ファット端末並みのパフォーマンスと使用感に加え、情報漏洩を封じるセキュリティ対策を求めた。



パーソル ホールディングス株式会社
グループIT本部
本部長
内田 明徳氏



パーソル ホールディングス株式会社
グループIT本部
インフラ部
ユーザーインフラ室長
飯田 康隆氏

ソリューション

VDIソリューションである「Citrix Virtual Apps and Desktops」を採用。仮想デスクトップサービス「M³DaaS」による実績と知見を評価し、ITパートナーとしてNSSOLを選択。併せて、運用・保守体制を再構築した。

成果

エンドユーザーの意見調整まで含むプロジェクト運営は円滑に進行し、仮想デスクトップ環境は計画通りに稼働。多様なワークスタイルの実現と生産性の向上に寄与。グループ全体へ展開可能なVDI基盤も整った。

業務環境の向上を目指し、リモートワーク環境の刷新を検討

「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンとする総合人材サービス企業のパーソル。グループを統括するパーソル ホールディングスはグループ全体の働き方改革を目指し、リモートワーク環境の整備により従業員満足度の向上に積極的に取り組んでいる。

同社が、社外で働く社員に対して社内と同様の業務環境を整えるため、仮想デスクトップ環境(VDI)の導入を検討したのは2017年10月のことだ。それまでのシンクライアント・システムは2017年にグループが再編成される前のもので、現在求められるニーズを満たすのが困難であり、システムのメーカー保守期間終了も迫っていた。接続性の悪さやパフォーマンスの低さ、またセキュリティ面などで課題が山積していた。入れ替えに伴い遊休資産となっていた低スペックPCの再活用計画も、VDI導入検討の背景にあった。

NSSOLのVDI構築サービスにより、要望通りのシステムを実現

2018年3月までの半年にわたりPoC(概念実証)を実施。慎重な比較検討の結果、「Citrix Virtual Apps and Desktops」を採用する。また新システム構築のパートナーとして、仮想デスクトップサービス「M³DaaS」による豊富な導入実績を持ち、運用・保守体制の整備提案でも優れていた日鉄ソリューションズ(以下、NSSOL)を選定した。

プロジェクトは2018年5月に開始された。NSSOLは綿密な打ち合わせの実施により、パーソルグループ各社からの要望の取りまとめを支援。パーソル ホールディングスが求める高度なセキュリティ機能を実現しつつ、2019年5月には予定通り構築を完了させた。さらにVDIの運用知見を生かして新システムの運用設計に注力し、カットオーバー後も運用サポート面における細やかなフォローを実施した。

セキュリティとパフォーマンスが大幅に向上

新システムのシンクライアント端末は、新規に導入されたファット端末に劣らぬパフォーマンスと使い勝手を提供。登録ユーザー数も、旧システムより大幅に増加した。VDIのユーザー管理機能により、社外で作業する従業員に対しても厳格な労務管理が可能となったことから、人材サービス企業のパーソル ホールディングスが求める高いレベルでのコンプライアンス強化を実現している。

快適かつセキュアな新システムの稼働により、出先から会社に戻って作業する無駄が排除され、社員の働きやすさと生産性は大幅に向上。多様な働き方が可能になっただけでなく、より創造性が高い業務に注力できる体制となった。突発的な自然災害の際にも出社せずに仕事ができ、などの効果も生まれた。

Key to Success

パーソル ホールディングスが仮想デスクトップ基盤の刷新を実施した背景には、国内外76社にわたるグループ企業のワークスタイル多様化を推進し、グループ全体の生産性を向上させる狙いがある。

グループIT本部 本部長の内田明徳氏は検討当初の状況をこう振り返る。「当グループでは客先に常駐して業務を行う社員が多く、ビジネスのボリュームと多様性が急拡大したことから、社外から効率よく業務を遂行できる環境へのニーズが高まっていた。また、当社のテーマ『はたらいて、笑おう。』に自ら率先し、社会課題解決のショーケースとなる意図もありました」

内田氏は続ける。「約2000人が利用していた旧システムのサポート切れが間近となっていた上に、パフォーマンスやセキュリティの面でも限界が近づいていました。使い勝手の悪さに、わざわざ客先から社内に戻って仕事をするエンジニアもいたほどです。当社の事業の特徴として大量の個人情報と扱うことから、情報漏洩対策の強化も課題でした」

そこで、PCと同等のパフォーマンスを発揮でき、なおかつ同社の求めるセキュリティ要件を満たしていることを確認したうえで、同社はNSSOLのVDIソリューション採用に舵を切った。

グループIT本部インフラ部ユーザーインフラ室 室長の飯田康隆氏は、「NSSOLにはVDI構築に関する技術的な知見があり、大規模案件の実績も強みでした。また、当社のやりたいことをしっかりと汲み取り、それを反映する提案となっていたこと。加えて、カットオーバー後の運用・保守に関する提案がしっかりしていたことも評価

のポイントとなりました」と語る。

NSSOLの知見により イレギュラーな要望に対応

NSSOLは事業形態のそれぞれ異なるグループ各社と綿密なコミュニケーションを取り、要望の取りまとめを支援するなどプロジェクト運営に尽力。

飯田氏は「構築を開始した後から、現場の要望によりセキュリティ要件が追加される混乱もありました。その対応が思いのほか大変だったのですが、NSSOLの頑張りとおアドバイスによって乗り切ることができました」と、パートナーの働きぶりを評価する。

新システムは、予定通り2019年5月に稼働。内田氏は新システムの成果について「グループのビジョンである従業員体験の達成と、生産性の向上が実現できたことは大きな成果です。例えば、ワーキングマザーが重いPCを抱え

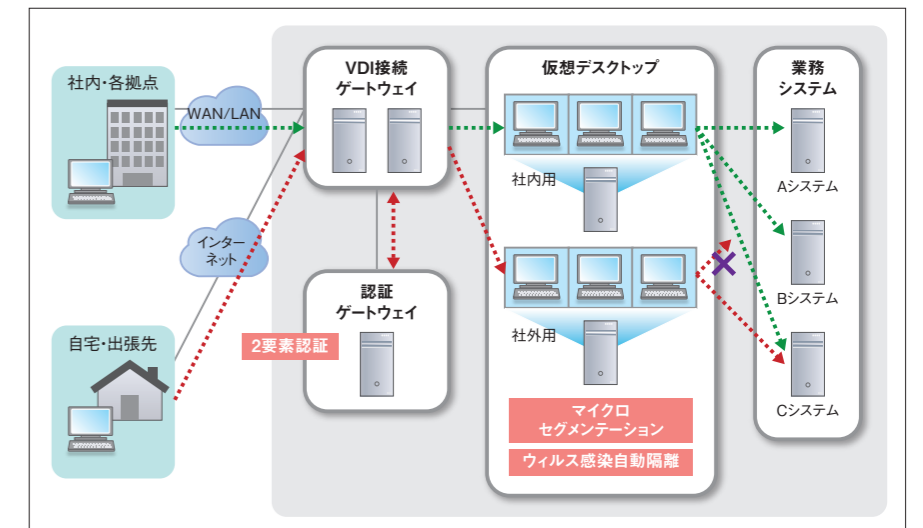
て保育所に立ち寄りなくても家のPCから作業できるなど、セキュリティと働きやすさが両立する環境が整いました。また、人材サービス企業という性格上、当社には非常に厳格な労務管理が求められる事情があるのですが、VDIによりマネジメントが容易になったこともメリットです」と話す。

新システムの登録ユーザー数はすでに約4000人に増加。将来的には対象とするグループ会社を拡大し、グループ全体の基盤として1万人規模のユーザー増が視野に入っている。

飯田氏は今後の抱負を語る。「エンジニア向けに、カスタマイズによってツール追加などが自由にできるような専用のVDI環境を提供したいですね」

内田氏は「ビジネスの生産性をさらに高め、より創造性の高い仕事にシフトするには、業務環境のデジタル化が不可欠です。事業側の多様なニーズに応えるため、NSSOLには技術と知見を生かし、スピード感のある提案をお願いしたいですね」と期待を寄せる。

■ パーソル ホールディングスが導入した仮想デスクトップ基盤の概要



■ コアテクノロジー

VDI基盤・運用設計の技術力、DaaS運用知見、コスト最適化ノウハウ、ITプロジェクト運営スキル

■ システム概要

●サーバー：VDI (Citrix Virtual Apps and Desktops)、VMware NSX、Trend Micro Deep Security、M³DaaS